Panasonic

取扱説明書

ソフトウェア（ダイレクトプリンティングシステム編）

デジタル複合機用

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
また、本書の内容は、お使いのパーソナルコンピューターの環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を習得されていることを前提に説明しています。

Microsoft 、MS-DOS、Windows 、Windows Server、Windows Vista、Internet Explorer、Excel、PowerPoint、Outlook、Windows ロゴは米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

インテル、Intel ロゴ、Intel Inside ロゴ、Itanium、Pentium は、米国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。

IBM と AT は、米国およびその他の国における IBM Corporation の商標または登録商標です。

USB-IF のロゴは Universal Serial Bus Implementers Forum, Inc の商標です。

Mac、Mac OS、Macintosh、True Type、Apple は、米国 Apple Computer, Inc の登録商標です。

Novell, NetWare, intraNetWare, NDS は、米国 Novell, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。

PeerlessPage™ は Peerless Systems Corporation の商標です。
PeerlessPrint® と Memory Reduction Technology® は Peerless Systems Corporation の登録商標です。© 2005 PEERLESS Systems Corporation.

PCL は、米国ヒューレット・パッカード社およびその子会社の商標または登録商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、PostScript、PostScript3、Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。© 2005 Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）

Universal Font Scaling Technology（UFST）および、そのすべての書体は Monotype Imaging 社よりライセンスを受けています。
ColorSet™ は米国の特許商標局で登録されている Monotype Imaging Inc. の登録商標であり、そして他の管轄区域で登録されている場合があります。
Monotype Imaging 社からライセンスしている ColorSet™ の技術により、生成および編集したカラープロファイルを使用しています。
© 2005 Monotype Imaging Inc.

このデバイス用のアプリケーションソフトウェアプログラムは、GNU Lesser General Public License に基づきライセンスされるプログラムおよびその他のオープンソフトウェアが含まれています。その詳細及びライセンス条件については、Panasonic Document Management System CD-ROM のはじめにお読みくださいを参照してください。

その他の本書に記載されている会社名および製品名はそれぞれの各社の商標または登録商標です。
なお、本文中では ™、® マークは一部明記しておりません。

目 次

はじめに 4

動作環境 6

使い方 8

- 基本操作 8

設定方法 12

- Direct Printing System ウィンドウ 12
- オプション設定 14
- デバイス選択 16
- 装置の検索 18

付録 20

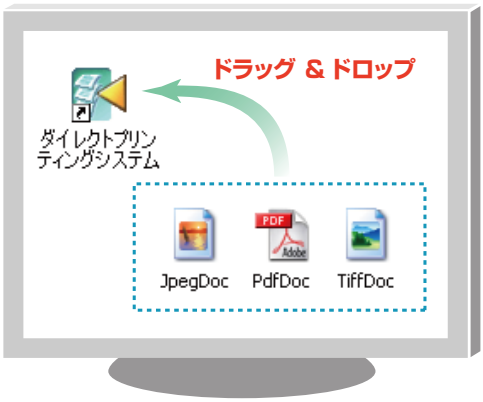
- サポートされているファイル 20
- ソフトウェアのバージョンおよびサポートされるモデル 21
- ソフトウェアのアンインストール 22
- こんなときには 24

はじめに

ダイレクトプリンティングシステムは、JPEG、TIFF または PDF ファイル を、ドラッグ & ドロップによる簡単な操作で直接プリンターに出力するソフトウェアです。出力するプリンターを選択することにより配信印刷、平行印刷を指定できます。

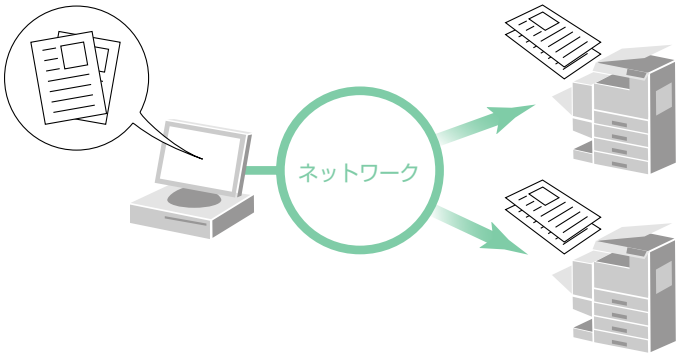
- **ドラッグ & ドロップ印刷**

  JPEG、TIFF または PDF ファイルを、デスクトップのダイレクトプリンティングシステムのアイコン上にドラッグ & ドロップすることにより、簡単に印刷ができます。



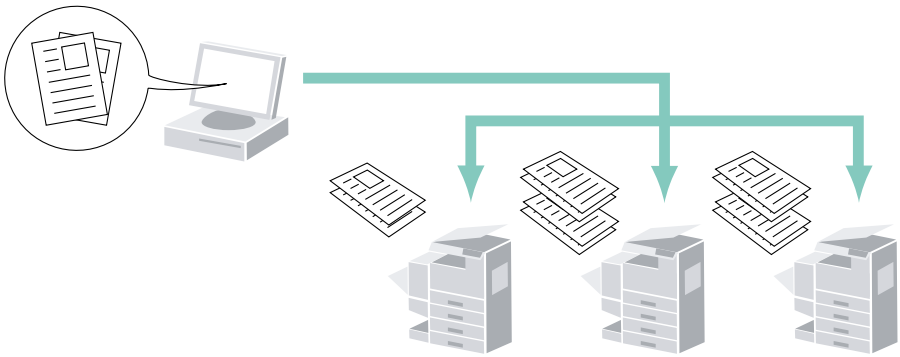
- **配信印刷**

  ダイレクトプリンティングシステムに本機を登録しておくことにより、ネットワーク、サブネットワークを介して、離れた部署にあるプリンターに文書を配信できます。



- **平行印刷**

  ダイレクトプリンティングシステムに本機を登録しておくことにより、複数のプリンターで同時に印刷が行えるため、同じ文書をたくさん印刷する場合に、より高速に印刷できます。



ダイレクトプリンティングシステムを使用すれば、JPEG、TIFF、または PDF ファイルを手軽に印刷できます。

- 簡単な操作
  ファイルを［ダイレクトプリンティングシステム］アイコンにドラッグ＆ドロップして、プリンターデバイスを選択することで、簡単に印刷ができます。
- 並行印刷による印刷ジョブの高速処理
  ダイレクトプリンティングシステムでは、複数のファイル（最大 10 ファイル）を複数のデバイス（最大 8 台）で同時印刷できるため、多量のファイルをまとめて高速に印刷できます。
- ソフトウェアの初期設定を行う初回使用時は、その前後で操作に若干の違いがあります。
  ソフトウェアの操作については、「基本操作」（ 8 ページ）の解説に従ってください。

お知らせ :
PDF ファイルの印刷には、プリンターコントローラーユニット（Adobe® PostScript® 3™ 用）が必要です。
（DP-C3040ZFS/C3030ZFS/C2626ZFS、DP-C3040VFS/C3030VFS/C2626VFS では、本機にてスキャンされた PDF データを印刷する際にプリンターコントローラーユニット（Adobe® PostScript® 3™ 用）は必要ありません。）

動作環境

・コンピューター本体　：IBM® PC/AT® 互換コンピューター（Intel® Pentium® 4 1.6 GHz以上のCPU を推奨）

・オペレーティングシステム：Microsoft® Windows® 2000 (Service Pack 4 以降) 日本語版 *1
Microsoft® Windows® XP (Service Pack 2 以降) 日本語版 *2
Microsoft® Windows Server® 2003 (Service Pack 1 以降) 日本語版 *3
Microsoft® Windows Vista® 日本語版 *4
Microsoft® Windows Server® 2008 日本語版 *5
*ただし、以下のオペレーティングシステムには対応していません :
Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition for Itanium®-based systems
Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise Edition for Itanium®-based systems

・アプリケーション
ソフトウェア　：Microsoft® Internet Explorer® 6.0 Service Pack 1 以降
Microsoft® .NET Framework Version 2.0
.NET Framework Version 2.0 Language Pack

・システムメモリー　：オペレーティングシステムごとに、以下のシステムメモリーが必要です

Microsoft® Windows® 2000 日本語版	: 256 MB 以上
Microsoft® Windows® XP 日本語版	: 512 MB 以上
Microsoft® Windows Server® 2003 日本語版	
Microsoft® Windows Vista® 日本語版	: 1 GB 以上
Microsoft® Windows Server® 2008 日本語版	

・空きディスク容量　：300 MB 以上（画像を保存するための領域は含まず）

・CD-ROM ドライブ　：ソフトウェアのインストールに必要

・インターフェース　：10 Base-T/100 Base-TX/1000 Base-T イーサネットポート

*1 Microsoft® Windows® 2000 オペレーティングシステム（Windows 2000 と表記）
*2 Microsoft® Windows® XP オペレーティングシステム（Windows XP と表記）
*3 Microsoft® Windows Server® 2003 オペレーティングシステム（Windows Server 2003 と表記）
*4 Microsoft® Windows Vista® オペレーティングシステム（Windows Vista と表記）
*5 Microsoft® Windows Server® 2008 オペレーティングシステム（Windows Server 2008 と表記）

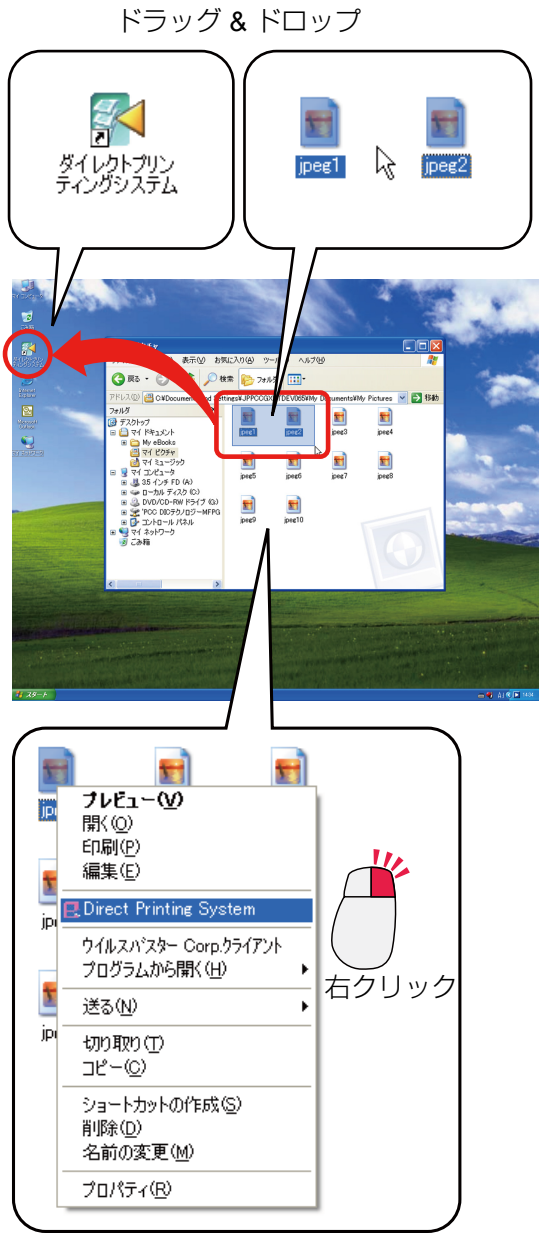
メモ

基本操作

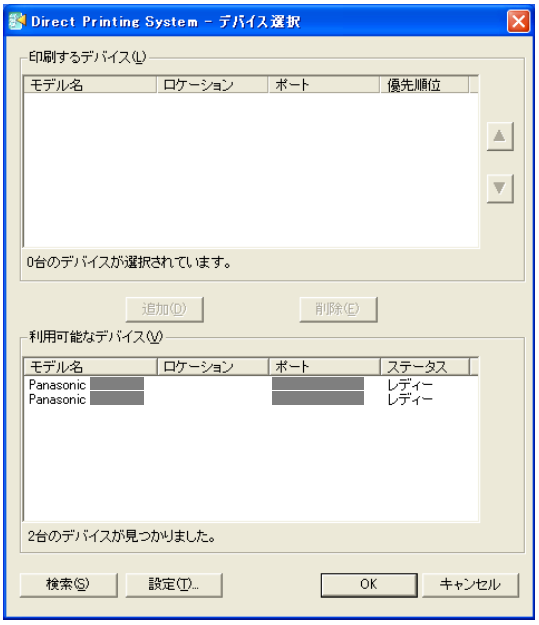
1 印刷するファイルを選択する（最大 10 個）。選択したファイルを、Windows のデスクトップにある アイコンにドラッグ & ドロップする。

または

印刷するファイルを右クリックして、［**Direct Printing System**］メニューを選択する。



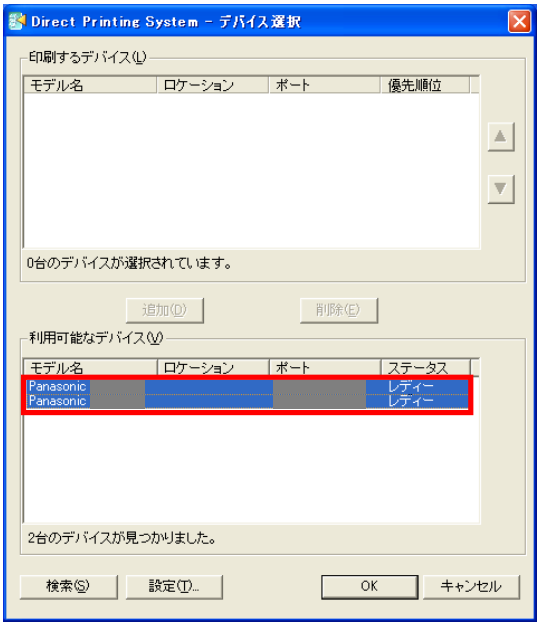
2 **デバイス選択**ウィンドウが表示されます。ネットワークに接続されているプリンターが検出され、［**利用可能なデバイス**］リストに表示されます。（初期設定では、同じサブネット内のプリンターが表示されます。）



お知らせ：

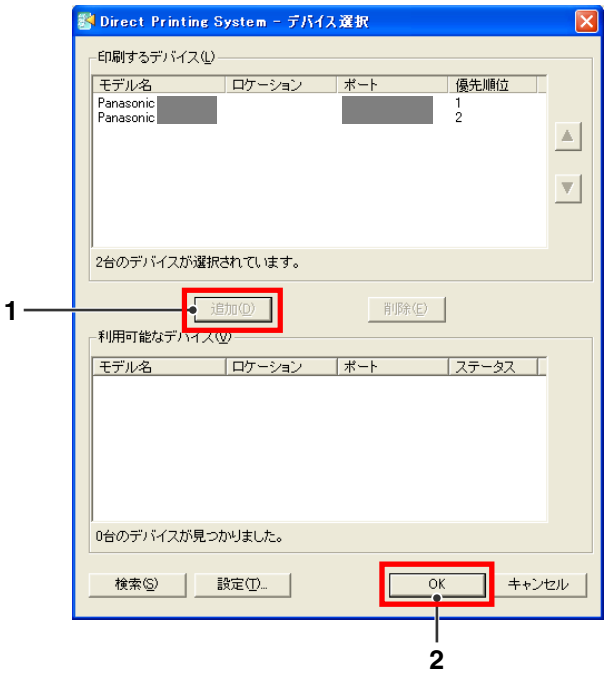
- 既にプリンターが選択されている場合は、「手順 6」（9 ページ）に進んでください。
- 選択したいデバイスがリストに表示されない場合は、デバイスエクスプローラーで設定されているコミュニティーネームをご確認ください。詳細については、**「デバイスエクスプローラー / Web サーバー編」**を参照してください。

3 ファイルの印刷に用いるプリンターを、［**利用可能なデバイス**］リストから選択する（最大 8 プリンター）。

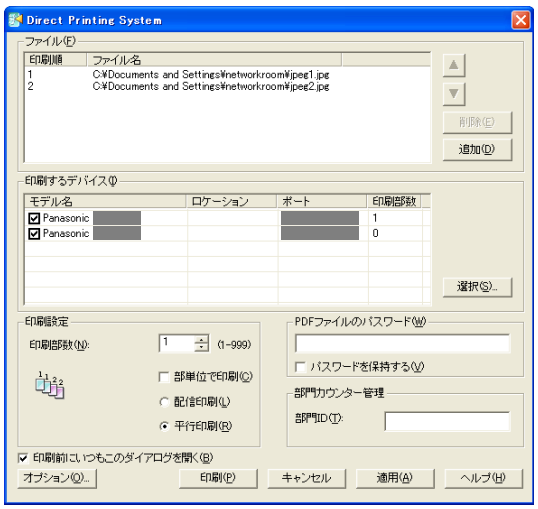


4 1. 追加(D) ボタンをクリックする。
選択されたプリンターが［利用可能なデバイス］リストから［**印刷するデバイス**］リストに移動されます。

2. OK ボタンをクリックする。

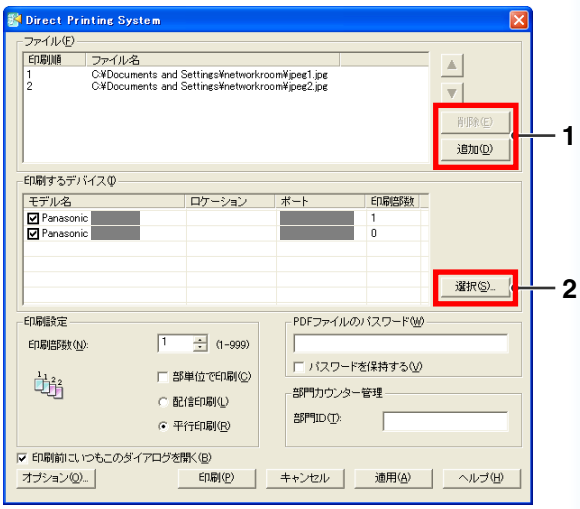


5 **Direct Printing System** ウィンドウが表示されます。

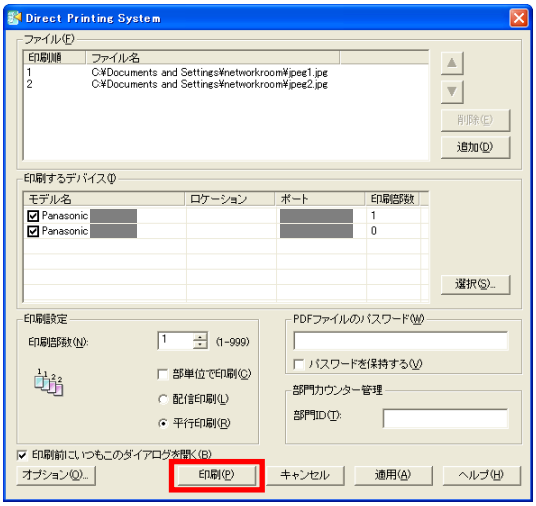


6 1. 印刷するファイルを変更する場合は、削除(E) または 追加(D) ボタンをクリックする。

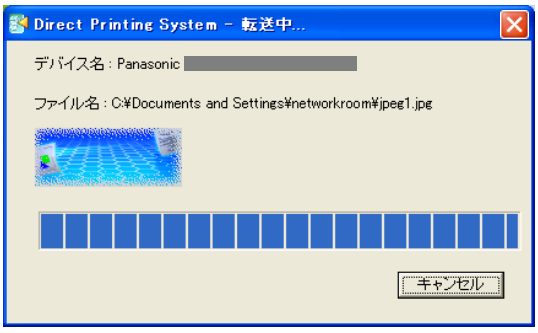
2. 印刷に用いるプリンターを変更する場合は、選択(S) ボタンをクリックする。



7 印刷(P) ボタンをクリックする。



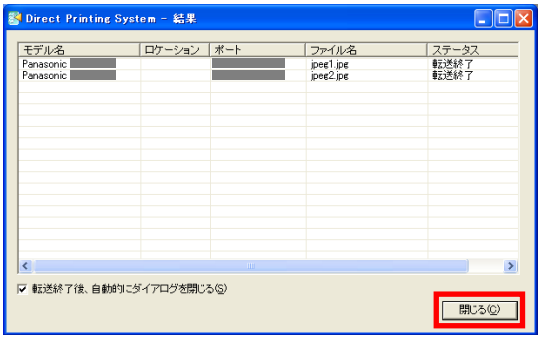
ファイルがプリンターに送信され、印刷が開始されます。



お知らせ :
手順 8 の**結果**ウィンドウで［**転送終了後、自動的にダイアログを閉じる**］を選択しておくと、この**転送中**ウィンドウはファイル送信の終了後に自動的に閉じられます。

8 **結果**ウィンドウが表示されます。

閉じる(C) ボタンをクリックする。



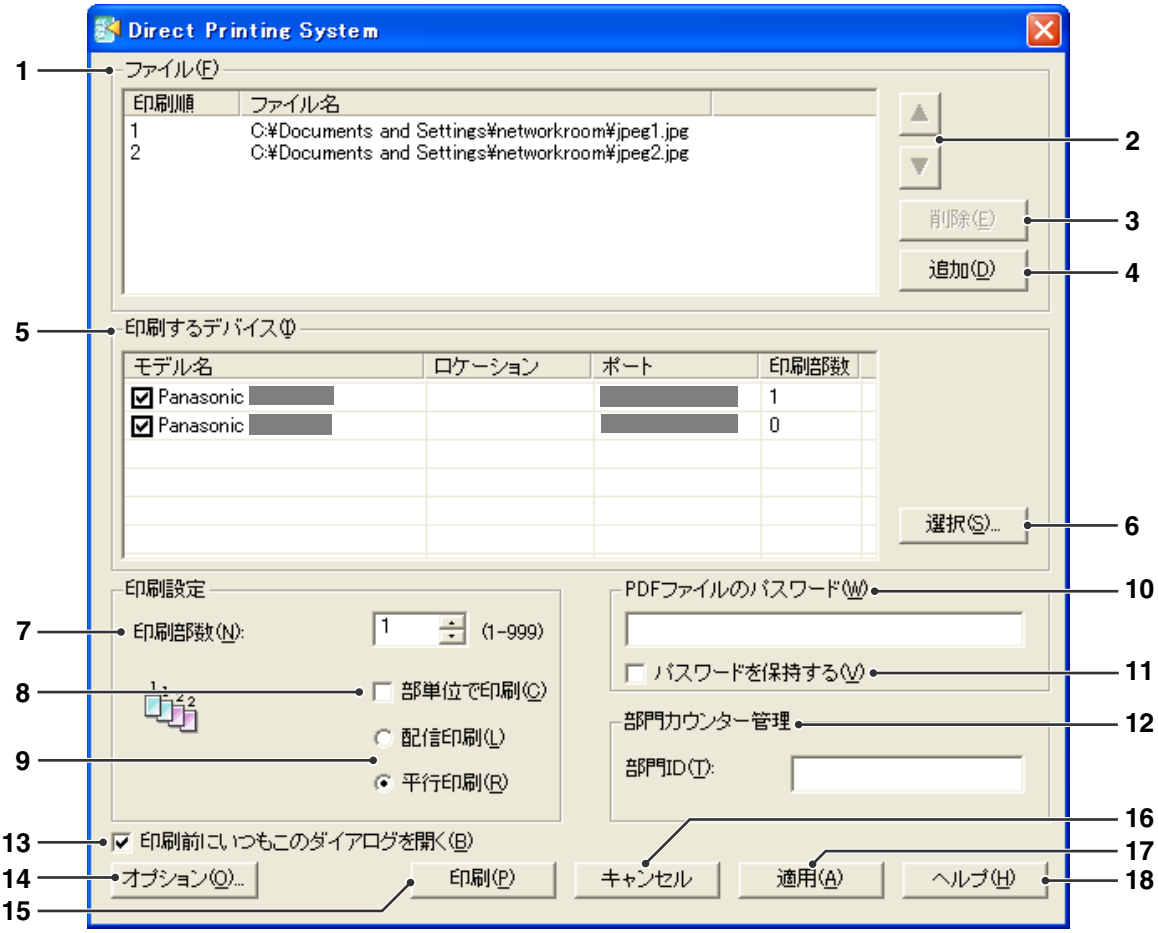
使い方

メモ

Direct Printing System ウィンドウ

この節では、「基本操作」で触れなかった操作について解説します。

［**スタート**］メニューから［**すべてのプログラム**］（Windows 2000 の場合［**プログラム**］）→［**Panasonic**］→［**ダイレクトプリンティングシステム**］→［**ダイレクトプリンティングシステム**］を選択します。



1. ［**ファイル**］
   印刷するファイルが一覧表示されます。
2. ▲、▼
   印刷するファイルの印刷順位を変更します。
3. 削除(E)
   選択した印刷ファイルを削除します。
4. 追加(D)
   印刷ファイルを追加します（最大 10 ファイル）。
5. ［**印刷するデバイス**］
   選択したプリンターが一覧表示されます。
6. 選択(S)
   デバイス選択 ウィンドウが開きます（詳細は 16 ページを参照してください）。
7. ［**印刷部数**］
   印刷部数が表示されます。
8. ［**部単位で印刷**］
   2 部以上を設定した場合に、ページの丁合を取るときに指定します。

お知らせ：本機能は複数ページの TIFF ファイルまたは PDF ファイルを印刷するときにご利用できます。

9. ［**配信印刷**］/［**平行印刷**］
ファイル印刷のモードを、［**配信印刷**］または［**平行印刷**］に設定します。
これらのモードが指定できるのは、複数のプリンターが選択されている場合のみです。

・［**配信印刷**］
選択したすべてのプリンターで、同一部数を印刷することができます。

・［**平行印刷**］
指定された印刷部数を複数のプリンターに分担して、同時印刷をすることができます。個々のプリンターが印刷する部数は、［**印刷部数**］を指定すると自動的に割り当てられます。

10. ［**PDF ファイルのパスワード**］
印刷時にパスワードを必要とする PDF ファイルの場合に、パスワードを入力します。

11. ［**パスワードを保持する**］
PDF ファイルを印刷するパスワードを保存するときに指定します。

12. ［**部門カウンター管理**］
プリンターに［**部門カウンター管理**］が設定されている場合、印刷前に［**部門 ID**］を入力する必要があります（ID が無い場合、印刷は許可されません）。
管理者から割り当てられた［**部門 ID**］を入力します。

13. ［**印刷前にいつもこのダイアログを開く**］
指定したプリンターへのファイルを送信する前に **Direct Printing System** ウィンドウを開くときに指定します。

14. オプション (O)
オプションウィンドウを開きます（詳細は 14 ページを参照してください）。

15. 印刷(P)
ファイルの印刷を開始します。

16. キャンセル
現在の設定を取り消して、**Direct Printing System** ウィンドウを閉じます。

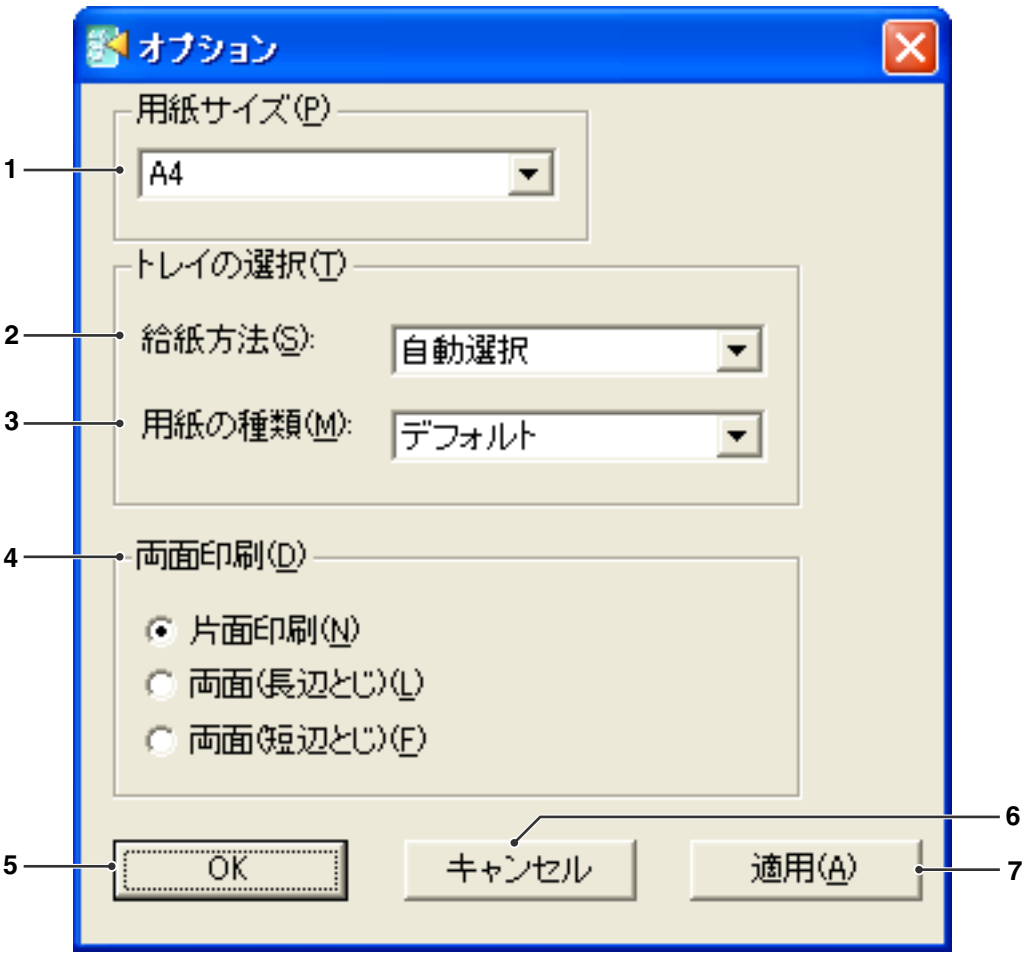
17. 適用(A)
Direct Printing System ウィンドウの現在の設定を保存します。

18. ヘルプ(H)
［**ヘルプ**］ファイルを表示します。

オプション設定

オプションウィンドウは、用紙サイズなどを設定するときに使用します。
複数のプリンターが選択されている場合、このウィンドウでの設定はすべてのプリンターに適用されます。

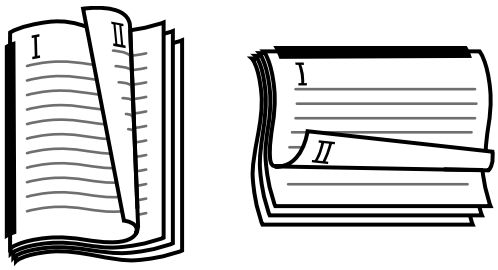
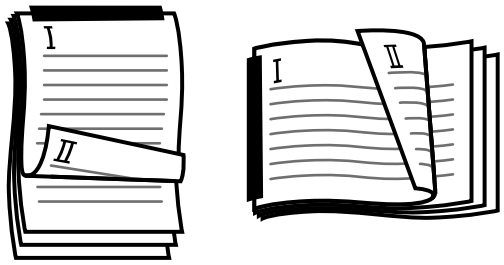
Direct Printing System ウィンドウで [オプション (O)] ボタンをクリックすると、**オプション**ウィンドウが表示されます。



1. [**用紙サイズ**]
   用紙サイズを選択します。
2. [**給紙方法**]
   プリントートレイを選択します。[**自動選択**] を選択した場合は、[**用紙サイズ**] メニューで選択した用紙サイズがセットされているトレイが自動選択されます。
3. [**用紙の種類**]
   印刷するメディアの種類を選択します。[**デフォルト**]を選択すると、プリンターの初期設定が適用されます。

4. ［**両面印刷**］
両面印刷をするときに指定します。

お知らせ：
本機能は複数ページの TIFF ファイルまたは PDF ファイルを印刷するときにご利用できます。

［**片面印刷**］
片面のみに印刷する場合は、これを選択します。初期設定は［**片面印刷**］です。
［**両面（長辺とじ）**］
用紙の長辺で裏返しさせる形で、両面印刷を行います（長辺とじ用）。 縦長の場合　横長の場合 
［**両面（短辺とじ）**］
用紙の短辺で裏返しさせる形で、両面印刷を行います（短辺とじ用）。 縦長の場合　横長の場合 

5. OK **ボタン**
設定を保存して**オプション**ウィンドウを閉じます。

6. キャンセル **ボタン**
設定を取り消して**オプション**ウィンドウを閉じます。

7. 適用(A) **ボタン**
現在の設定を保存します。

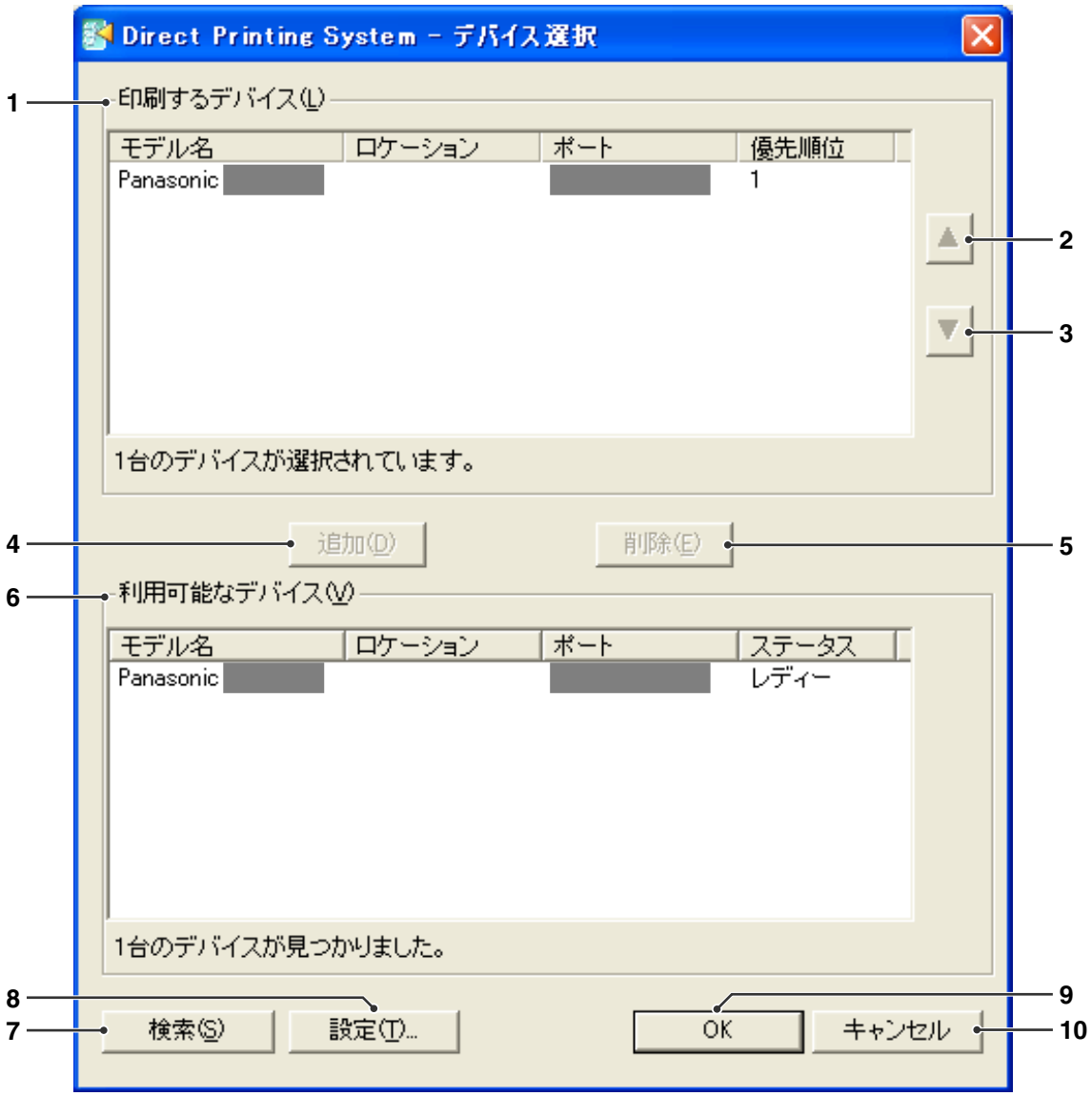
お知らせ

オプションウィンドウの設定は、JPEG と TIFF ファイルに適用されます。PDF ファイルの場合は、PDF ファイルに設定されている印刷指定が適用されます。

デバイス選択

デバイス選択ウィンドウは、プリンターの選択に使用します。

Direct Printing System ウィンドウで 選択(S) ボタンをクリックすると、**デバイス選択**ウィンドウが表示されます。



1. ［**印刷するデバイス**］
   選択したプリンターが表示されます。
2. ▲ **ボタン**
   選択したプリンターの優先順位を上げます。
3. ▼ **ボタン**
   選択したプリンターの優先順位を下げます。
4. 追加(D) **ボタン**
   ［**利用可能なデバイス**］リストにあるプリンターを、［**印刷するデバイス**］リストへ追加します。
5. 削除(E) **ボタン**
   ［**印刷するデバイス**］リストにあるプリンターを利用可能なデバイスに戻します。
6. ［**利用可能なデバイス**］
   ネットワーク上で検出されたプリンターが一覧表示されます。
7. 検索(S) **ボタン**
   検索設定ウィンドウでの指定に基づいて、プリンターを検出します。

8. 設定(T)... **ボタン**
検索設定ウィンドウを開きます（詳細は 18 ページを参照してください)。

9. OK **ボタン**
設定を保存して**デバイス選択**ウィンドウを閉じます。

10. キャンセル **ボタン**
設定を取り消して**デバイス選択**ウィンドウを閉じます。

装置の検索

デバイス選択ウィンドウで 設定(T)... ボタンをクリックすると、**検索設定**ウィンドウが表示されます。

1. ［**検索する IP アドレスを追加**］
   検索する IP アドレスを追加するときに選択します。
2. ［**範囲**］
   特定の範囲内にある複数の IP アドレスを検出対象とする場合は、このボタンを選択します。左側が開始 IP アドレス、右側が終了 IP アドレスです。
3. ［**IP アドレス**］
   特定の IP アドレスだけを検出対象とする場合は、このボタンを選択します。
4. 追加(A) **ボタン**
   指定した IP アドレスを、IP アドレスのリストに追加します。
5. 削除(D) **ボタン**
   選択した IP アドレスを、IP アドレスのリストから削除します。
6. ［**タイムアウト**］
   検出のタイムアウト時間を指定します（1 から 60 秒まで；初期設定は 3 秒）。
7. OK **ボタン**
   設定を保存して**検索設定**ウィンドウを閉じます。
8. キャンセル **ボタン**
   設定を取り消して**検索設定**ウィンドウを閉じます。

お知らせ

- 検索に指定できる IP アドレスは 255 個までです。
- プリンターとコンピューターのコミュニティーネームが一致しない場合は検索されません。プリンターの設定値をシステム管理者へご確認の上、デバイスエクスプローラーの検索設定画面よりコミュニティーネームを変更してください。

メモ

サポートされているファイル

ダイレクトプリンティングシステムは、下記の種類のファイルをサポートしています。

- JPEG
- TIFF
- PDF（PDF ファイルの印刷には、プリンターコントローラーユニット（Adobe® PostScript® 3™ 用））が必要です。（DP-C3040ZFS/C3030ZFS/C2626ZFS、DP-C3040VFS/C3030VFS/C2626VFS では、本機にてスキャンされた PDF データを印刷する際にプリンターコントローラーユニット（Adobe® PostScript® 3™ 用）は必要ありません。）

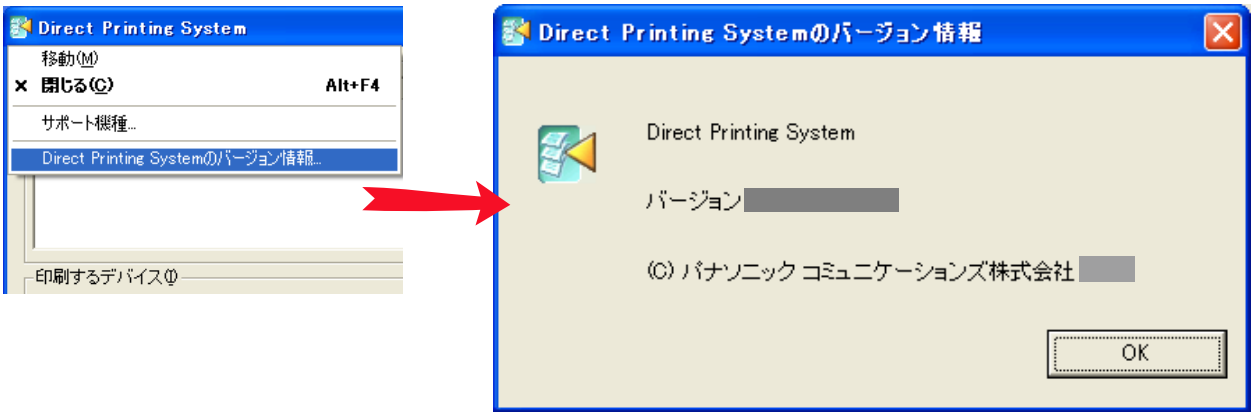
お知らせ

1. TIFF ファイルの種類によっては、印刷できない場合があります。本機で読み取った TIFF ファイルであれば、正しく印刷できます。
2. アプリケーションで TIFF ファイルを印刷する場合、編集したり圧縮形式などを変更したあとで TIFF ファイルが変更されると、印刷できない場合があります。また、ファイルを保存していなくても、画面上で画像を変更しただけでファイルが保存されてしまうアプリケーションもあるので、ご注意ください。例えば、Windows XP 標準の「Windows 画像と FAX ビューア」では、画像を回転させるとファイルも変更されてしまい、印刷ができなくなります。

ソフトウェアのバージョンおよびサポートされるモデル

- **ソフトウェアバージョンの確認方法**

  Direct Printing System ウィンドウのタイトルバーを右クリックして、ポップアップメニューから［**Direct Printing System のバージョン情報**］を選択します。



- **サポートされるモデルの確認方法**

  Direct Printing System ウィンドウのタイトルバーを右クリックして、ポップアップメニューから［**サポート機種**］を選択します。

ソフトウェアのアンインストール

ダイレクトプリンティングシステムを単独でアンインストールする方法は、Panasonic 電子マニュアル CD-ROM セットアップ　ユーザー編を参照してください。

メモ

こんなときには

- **インストールできない**

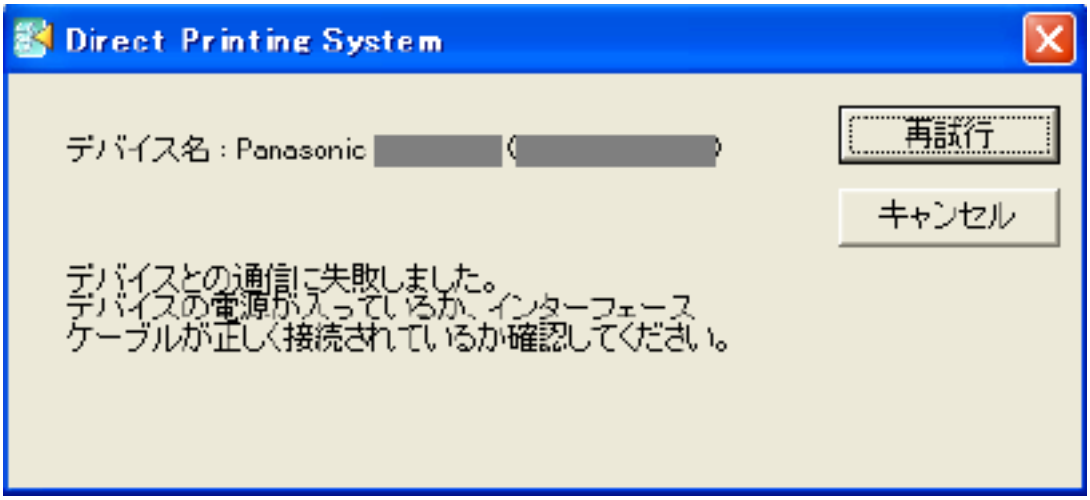
ウイルスチェックソフトウェアなどが動作しているコンピューターでは、インストールが正常に完了しないことがあります。ソフトウェアのインストールは、ウイルスチェックソフトウェアを停止してから行ってください。インストールが正常に完了した場合でも、一部のウイルスチェックソフトウェアを動作させるとソフトウェアが正常に動作しないことがあります。ウイルスチェックソフトウェアごとの対処方法については、以下の弊社 Web ページを参照してください。

http://panasonic.co.jp/pcc/info/dwnld.html

- **特定のプリンターで印刷できない**

印刷できないプリンターに対しては、エラーメッセージが表示されます。

プリンターの状態に問題が無いか確認してください。問題の解決後、 再試行 ボタンをクリックするとオペレーションが再開されます。



- **エラーメッセージが表示される**

"このアプリケーションは既に起動しています。"

すでに**ダイレクトプリンティングシステム**が実行されている状態で**ダイレクトプリンティングシステム**を起動しようとすると、エラーメッセージが表示されます。

" 同じファイルが既に追加されています。"

このメッセージは、同一のファイルがすでに印刷対象としてプリンターに追加されている場合に表示されます。

ファイルの削除は、Direct Printing System ウィンドウの 削除(D) ボタンで行います。

" 選択可能なファイルは 10 ファイルまでです。"

このメッセージは、10 個を越える印刷ファイルを選択した場合に表示されます。

" 選択可能なデバイスは 8 台までです。"

このメッセージは、8 個を越えるプリンターを選択した場合に表示されます。

パナソニック コミュニケーションズ株式会社
ドキュメントソリューションズカンパニー

© Panasonic Communications Co., Ltd. 2005-2009

I0505-6039 (03)
PJQMC0371UA
March 2009
Published in Japan